

平成28年度飛込競技代表選考方法

第68回(2016年度)中国五県対抗水泳競技大会飛込競技

1. 選手選考推薦は、規定の種目数が演技できる選手とする。
2. 選考案は競技力向上委員会の飛込担当者があたり、各種目に1県3名までのエントリー枠で決定する。
3. 選考はNPO 法人岡山県水泳連盟特別委員会で、総合的な判断により選考する。
4. 選考結果の発表は、NPO 法人岡山県水泳連盟ホームページにおいて行う。発表後の出場辞退は認めない。

第71回国民体育大会岡山県予選会

1. 国民体育大会岡山県予選会に出場しなければならない。
成年の選手選考は、関西選手権、もしくは、関東選手権のいずれかの大会において、国体の標準点をクリアしなければならない。
少年の選手選考は、中国高等学校選手権、もしくは、同日行われる全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会 中国ブロック予選会において、国体の標準点をクリアしなければならない。
2. 選考案は競技力向上委員会の飛込担当者があたり、財団法人日本水泳連盟に国体予備エントリーを行う、その後、岡山県のエントリー数が決定し、NPO 法人岡山県水泳連盟特別委員会において総合的な判断をして選手を決定する。これを(財)岡山県体育協会に提案し推薦する。
3. 最終決定は、(財)岡山県体育協会が行う。
発表は、新聞紙上において行なう。
4. 選考結果の発表は、NPO 法人岡山県水泳連盟ホームページにおいて行う。発表後の出場辞退は認めない。

第10回(2016年度)西日本飛込競技大会

1. 選手選考推薦は、規定の種目数が演技できる選手とする。
2. 選考は競技力向上委員会の飛込担当者が推薦する選手とする。